



直小だより 7月号



電話・Fax 0768(82)0313
E-mail tada-01@city.suzu.ishikawa.jp
URL <http://cms1.ishikawa-ed.jp/~tadaxe>

6月の学校には、子どもたちが日々の学びや生活の中で力を伸ばしていく姿が多く見られました。友だちと協力しながら課題に向き合う姿や、自分の目標に向かって静かに努力を重ねる姿——こうした姿が広がっているのは、子どもたち自身の頑張りはもちろん、保護者や地域の皆様が温かく見守り、支えてくださっているからこそだと感じています。こうした姿を見つめながら、子どもたちが安心して学びに向かい、自らの成長を実感できる学校づくりを大切にしていきたいと思っています。

5月30日(土)に行われた運動会。成功を支えたのは、子どもたちが見せてくれた3つの「④」——「ちょうせ④・せきに④・あんし④」でした。

まず、ちょうせ④(挑戦)。縦割り競技では、6年生が中心となり、どうすれば成功できるかを仲間と相談しながら何度も試していました。自分たちで考え、動き、改善していく姿は本当に頼もしいものでした。

次に、せきに④(責任)。自分の競技や演技をしっかりとやりきる姿。係の仕事では、道具を運ぶ、記録をするなど、目立たない役割も最後までやり遂げる姿がありました。

そして、あんし④(安心)。子どもたちは自分の班だけでなく、他の班の仲間にも大きな声で応援を送っていました。誰もが誰かの応援団になれる空気があり、その中で子どもたちは安心して競技に挑むことができていました。

これらの力は、6月の行事でも見られました。直っ子オリンピックでは、5種目に取り組み、子どもたちは去年の記録をもとに目標を立て、真剣な表情で挑戦していました。初めて挑戦する1年生も全力で取り組み、多くの児童が記録を更新しました。また、6年生が企画した「全校遊びの日」では、全校がもっと仲良くなれるようにとドッジボールを選び、公平に遊べる新ルールを設けました。実施後には「もっとよくできるかもしれない」と振り返る主体的な姿がありました。

子どもたちがさまざまな場面で経験を重ねる中で、「挑戦」「責任」「仲間を思う力」に向かう姿が少しずつ見えてきた月でした。小さな成功や気づきが、次の行動へ向かう後押しになっていることを感じています。その環境の中で、子どもたちが自分の力を信じ、仲間とともに成長していける学校でありたいと、あらためて願っています。

令和8年6月

珠洲市立直小学校 表谷 聖子



令和8年度運動会

5月30日(土)に、直小学校の運動会が珠洲市営陸上競技場で行われました。令和8年度のスローガンは、5年生の西瑠惟さんが考えた「笑顔あふれる きずなの輪 直っ子みんなが ONE TEAM」です。思い出に残る運動会にしようと、6年生を中心に、縦割り班ごとに力を合わせて、お互いに励まし合い、一人一人が競技を頑張りました。6年生は、どのように下級生たちをけん引していけばいいか、最善策を考え、4・5年生は、6年生の思いを聞き、協力しながら取り組みました。また、保護者の皆様におかれましては、応援だけでなく、保護者有志チームとして会場を盛り上げてくださいました。来賓や地域の皆様からも、温かい声援や惜しみない拍手を送っていただくなど、会場全体が「ONE TEAM」となった運動会でした。



最後まで、ご声援いただきましてありがとうございました



念仏踊りの輪

6月2日（火）に、仮設住宅の方を訪問された福島県の方から、ジャンガラ念仏踊りを教えていただきました。ジャンガラ念仏踊りは、新盆を迎えた家々を供養するために行われます。踊り手たちは、鉦と太鼓の音にあわせて念仏を唱え、地域の伝統文化を継承する重要な役割を果たしているとのこと。地域の歴史や伝統文化を伝える活動において、直小学校でも田植え唄や田打ち唄を、地域の方や先輩たちから受け継いで大切にしていることなど、共通していると感じました。



ブランコの寄贈

加賀ロータリークラブの方々から、ブランコの寄贈をしていただきました。直っ子全員で感謝の気持ちを伝えようと、ブランコを囲んで、集合写真を撮りました。みんなが大事に気持ちよく使えるためのルール作りを6年生がしています。



体育交歓会

6月3日（水）に、体育交歓会が行われました。珠洲市内9校の4～6年生を対象に、50m走やソフトボール投げなど、各小学校では測定できない種目の記録会をしました。記録会を通して、他校の児童との親睦を深めることも目的の一つです。帰ってきた児童からは、他校の友達と話ができて楽しかったことや新しく友達ができたと話す様子が見られました。



スクールシアター

6月5日（金）に、スクールシアターが行われ、市内の小学生がラポートすずで演劇鑑賞を行いました。東京で活動をしている劇団角笛の皆さんが、「子供たちの心に栄養を」をねらいとして、各地で巡回公演をされています。令和8年度の演目は、「ごんぎつね」、「影とあそぼう」、「つのぶえのうた」の三部で構成されていました。影で遊んだり、知っている歌と一緒に歌ったりして、楽しい時間を過ごすことができました。学年によっては、「ごんぎつね」に対して、4年国語の授業で学習した内容と、角笛さんによって少しアレンジされた内容とを比較して観る様子が見られました。



【児童の感想】

私はスクールシアターで、ごんぎつねや影の劇、舞台の裏側を見たり、曲を聞いたりしてとても楽しいと思えました。スクールシアターは多分、5年生になってから初めてで、「ごんぎつね」は、4年生の国語の授業でならった物語で、久しぶりにお話を聞いてみて、国語で習ったことより少しアレンジを入れている気がしてとてもワクワクしながら見ることができました。1つ1つの動きがしっかりしていてとても見やすい劇だと思えました。影あそびは、自分が予想していたものと全然違ったり、手や頭を使って動物を作ったりするのが難しかったです。途中でなにでできているかのクイズがあって、私は画用紙、または紙で作っていると予想していたけれど、薄い木を重ねて作っていると知り、すごいと思いました。私ももしそれを作ろうとしたら、不器用すぎてすぐに折れたりすると思います。手や足を動かすとき、細い糸などを使って、動かしているのが難しいと思いました。

（5年菅谷内義子）

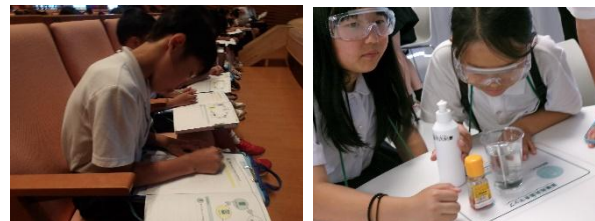
直っ子オリンピック

6月9日（火）に、直っ子オリンピックが行われました。「長座体前屈」「立ち幅跳び」「反復横跳び」「握力」「上体起こし」の5種目にチャレンジしました。これまでの記録が残っていますので、2～6年生は、昨年度の自分の記録よりもいい記録を目指して行いました。1年生は、これからです。力が発揮できるよう体育の時間に練習をして臨みました。縦割り小班ごとに各コーナーを回り、時間いっぱい最後まで全力で取り組む姿が見られました。



SDGs 合同学習会①

6月11日（木）に、第1回SDGs合同学習会が行われました。珠洲市が2018年に「SDGs未来都市」の選出されたことを機に、総合的な学習の時間を履修している3～6年生が対象で、年間4回開催されています。SDGsに取り組む企業等の社会や環境への取組を知り、今後の自分の学習や生活に活かしていくことをねらいとしています。今回は、花王の和歌山工場の方々からSDGsに関する取組を教えてくださいました。そこでの気づきから、自分ができることを考え、実践につなげてくれることを期待しています。



児童会各委員会の活動紹介

直小学校児童会には、運営委員会・放送委員会・保健委員会・図書委員会の4委員会があります。4～6年生がいずれかの委員会に所属をし、各委員会では、「直小学校がよりよくなるために」を目的として、毎月目標と取組を考え、計画し、実行しています。今回は図書委員会の取組を紹介します。



5月3・4年生に向けての読み聞かせの様子



6月1・2年生に向けての読み読み聞かせの様子
国際子ども図書館からお借りしている本です。

7月の行事予定	
日	曜 学校行事等
1	水 安全点検日 すずバス指導の日 委員会
2	木 指導主事計画訪問A(13:10下校)
3	金 SDGs合同学習会 PTA役員会①
4	土
5	日
6	月
7	火 児童集会(4年歌発表) 地域の方との交流会
8	水 5・6年薬物乱用防止教室
9	木 かたつむり こころのサポート授業 シェイクアウトいしかわ(11:00)
10	金 交通安全街頭指導
11	土
12	日
13	月 5年施設巡り
14	火
15	水 クラブ
16	木 通知表渡し・個別懇談会(13:30～16:30)
17	金 1学期終業式
18	土
19	日
20	月 海の日
21	火 夏季休業(～8/31)
22	水
23	木
24	金
25	土
26	日
27	月
28	火
29	水
30	木
31	金 珠洲市親子議会(受付14:00～14:15、開会15:00～16:30)

※予定は都合により変更することがあります。

9月の授業参観・PTA学習会は、9月18日(金)に変更となりました。